

■先輩受講生からのコメント

行政コース 女性（外国語学部） 内定先：財務省税関（国家総合職）

石橋に住んでいたため、家から近いという理由で学内講座を受講することになりました。科目が多いこともあり、勉強が間に合うか不安でしたが、授業はとて分りやすく、事務局スタッフの方がやるべきことを明確に示してくれていたため、いいペースで勉強を進めることができました。面接練習に関しては、事務局スタッフの方のサポートが本心に手厚く、とてもお世話になりました。勉強・進路・面接カードに書くエピソードなど、相談ののってもらいました。これほど一人一人を気にかけてくれる講座は、他にはないと思います。また、受講生同士の距離が近いこともこの講座の魅力の一つです。長かった公務員試験ですが、周りのみんなのおかげで最後まで頑張ることができました。

行政コース 男性（法学部） 内定先：内閣府（国家一般職）

選んだきっかけは、学内で試験対策を行うことが出来る受講のしやすさでした。事務局に気軽に相談ができ、授業を休んだ時も映像配信で復習がしっかりできるため、自分のペースで試験対策が進められました。加えて、面接対策が充実しています。個別面接対策から面接カード記入の添削まで、職員の方やOBの方、同期の受講生と共に対策を行い、効率的に面接能力を高めることが出来ました。更に、その際の情報交換を通じて、試験傾向・動向も把握できたことも意義深いものでした。融通が利く筆記試験対策と、充実した面接試験対策との二段階のバックアップの形を通し、合格に向けてより効果的に自分を向上させることが出来たと感じています。

行政コース 女性（文学部） 内定先：宮内庁（国家一般職）

大学で受講できるため、学内講座を選択しました。法律や経済に触れたことが無く不安でしたが、多くのアドバイスによって、試験に対応できる力をつけることができました。欠席しても、DVDや動画配信でフォローできる点は、サークルとの両立もできて助かりました。また、面接対策や悩み相談ができる機会が充実していることも、魅力の一つだと思います。事務局の方は根気強く面接の指導をしてくださり、不安な時には相談に乗っていただきとても有り難かったです。面接練習等を通して新たに友人もでき、皆で励ましあひながら試験を乗り切ることができました。

行政コース 女性（文学部） 内定先：関東財務局（財務専門官）

学内講座を選んでよかったと思う点は、受講生同士の交流を持ちやすいことです。模擬面接をしたり、面接カードを見てもらったりすることができたのは、大きな利点だったと思います。また、事務局の方や講座の先輩方の手厚いサポートもあり、面接に対して全く自信のなかった私でも、無事に内定をいただくことができました。ドンドンに行けば事務局の方がいるので、いつでも相談できる環境が整っていることも大変助かりました。長い試験期間の中で、重要かつ難しいことは、モチベーションの維持だと思います。それができたのは、事務局の方々の指導や受講生同士の助け合いがあったからだと思っています。

行政コース 男性（法学部） 内定先：参議院事務局

学内で開講している点で、時間や受講形式に融通が利きやすいと考え、公務員講座を選択しました。講座では、勉強面だけでなく、スケジュールやモチベーション管理、情報提供などで充実したサポートがあり、非常に心強く感じました。また、面接対策では何度も練習する機会があり、自分を客観的に分析・改善することが出来ました。その結果、当初不安を抱えていた面接に当日も自信をもって挑めました。面接練習を繰り返す中で、事務局の方・他の受講生との交流を通じて様々な知見を得られたことは大きな財産になったと思います。

行政コース 男性（文学部） 内定先：国立国会図書館

学内講座の利点として、受講しやすいという点が大きくあります。ひとまず行きさえすれば、周囲の受講生との情報交換ができます。知人が増えたり、わからないところを教えあったりすることもあります。身構えずに勉強ができるいい環境です。また、面接対策は非常に充実していました。講座の方に相談に乗ってもらうこともあれば、受講生同士で面接練習をすることもありました。面接練習に参加するのは基本的に気が重いものですが、学内の知人がいるというだけでそのハードルも下がります。加えて、幅広い科目の講義を受けられるという利点があります。講義を受けてみてから、自分が勉強しやすい科目を重点的に勉強して試験で使うという方法がとれます。実際に、私も文学部では触れたこともない政治学で受験し、合格をいただきました。やってみるまで、何が合うかわからないものです。やっていきましょう。

行政コース 女性（法学部） 内定先：裁判所職員（裁判所事務官）

学内で授業が行われ通いやすいと思ひ、学内講座を受講することに決めました。ゼミ論文と試験勉強の両立がうまくいき、進度がカリキュラムからかなり遅れてしまいました。学内講座のバックアップがなければ、効率よく勉強を進めることができなかつたと思います。まず、受講できなかった授業はネット配信で見ることができ、自分のペースで勉強を進めることができました。また、不安に思ったことや疑問に思ったことは事務局の方に相談し、丁寧に回答していただきました。そして、一番不安であった面接については、DonDon2階にほぼ毎日通って面接シートの添削や面接練習を何度もしていただきました。講座内の同期とのつながりもできおかげで、面接シートをチェックしあったり面接練習をしあったり情報を教えあったりと、互いに高め合うことができました。約一年間辛いこともたくさんありましたが、学内公務員講座を選んで本当によかったと思っています。

教養コース+心理職コース

女性（人間科学部） 内定先：裁判所職員（家庭裁判所調査官補）

サークルを兼部していたため、DVD講座など自分のペースに合わせた学習ができる学内講座を選択しました。「試験に出る心理学」の著者である高橋先生をはじめとするベテランの方々の授業を受けることができ、自分の専門以外の心理学について自信が持てたと思います。また、心理系公務員試験において配点が高い面接対策が充実しており、面接が苦手だった私も面接が強みになりました。第一志望合格も、授業やその他の手厚いサポートがあったからだと思っています。

行政コース 女性（外国語学部） 内定先：経済産業省（一般職）

通学の利便性を考慮して、学内講座を受講しました。漠然と公務員を目指していたので、コースが志望別に分かれていないことも魅力でした。特に、面接練習と面接カードの添削では大変お世話になりました。面接練習を始めた頃は、緊張のあまり自分が何を話しているのかも分からないような状態でした。しかし、何度も模擬面接をしていただいた結果、本番では、「あまり緊張しない方ですか」と面接官に言われるまでになりました。また、他の講座生と一緒に面接練習に取り組むことで、お互いに刺激を受けることもできました。納得のいく就職活動ができたと考えています。皆さんも悔いのない就職活動をしてください。

行政コース

女性（外国語学部） 内定先：愛媛県庁

法律や経済等、馴染みのない科目の独学に不安があったので、受講しました。大学生協の講座を選んで良かったのは、大学の行事に合わせたスケジュールになっているところ。期末試験や大学祭の時期には授業がなく、行事に専念することができました。授業の映像を、何度でも見られるところも良かったです。受けられなかった授業を確認するだけでなく、一回で理解できなかった部分を繰り返し学習するにも役立てることができました。

行政コース 男性（法学部） 内定先：福岡県庁

授業が学内で行われるので、とても便利です。またドンドン2階に相談カウンターがあり、不安なことがあればすぐに相談出来ます。進路や勉強の進み具合などを、個人個人の性格等を見ながら相談に乗っていただけます。他の学校では、予約制などで中々できない面接練習も早めの段階から任意でやっていけるので、非常に助かります。公務員試験において、実は非常にウエイトの高い面接についてこれほど親身にやってくれる講座は少ないと思います。

行政コース 女性（経済学部） 内定先：三重県庁

大学の授業の後に講座を受講できること、面接のサポートが手厚いこと、テキストや講師の質が高いことなどをサークルの先輩から聞き、学内講座を選びましたが、全くその通りだったと思います。特に、講座のWeb配信は、大学の授業で忙しい阪大生にとって非常に有難いサービスだと感じました。また面接対策では、事務局の方や受講生と何度も面接カードの添削や練習を行ったおかげで、自信を持って面接に挑むことができました。目標に向かって頑張る受講生をサポートしてくれる環境が学内講座にはあります。進路についてよく考え、機会を逃さずに動き出してください。

行政コース 女性（文学部） 内定先：島根県庁

大学構内で座学と面接対策が行えると聞いて生協の公務員講座を受講しました。学内で講義があるなら大学の授業に出た流れで出席できると思ったからです。とはいえ、実際の受験・就活シーズンは迷走に迷走を重ね、一次面接の直前に大急ぎで面接対策を行うといった有様でした。しかし、スタッフの方が相談カウンターだけでなくメールでも親身に指導してくださったうえ、それまで喋ったことも無いような受講生仲間の協力もあり、蓋を開けてみれば成績上位で合格できていました。理由はどうあれ、学内講座を選んで正解だったと思います。

行政コース 女性（外国語学部） 内定先：富山県庁

学内講座を受講して良かったと思う点は、主に2点です。
①受講しやすい●リアルタイムで受講できなかったとしても、DVDやWEB配信で、自宅でも受講可能です。貸出キャンパスに通っていたため、これらの対応は助かりました。
②面接対策が手厚い●担当の方が、自己PRの仕方や面接時の注意点等、細かく丁寧に指導してくださいました。また、受講生が阪大生ばかりのため、面接カードを添削し合ったり、一緒に面接練習を行ったりしやすい雰囲気でした。同じ目標に向かって協力できる新たな友人もでき、学内講座を選択して本当に良かったと思います

行政コース 男性（工学研究科） 内定先：岐阜県庁（行政）

学内講座を選択してよかったと思う点は、質の高い講座を学内で受講できること、面接対策が充実していることです。授業については、移動に余計な時間を使わずに済んだことは大変助かりました。また、どうしても講座に出ることが難しいときでも、DVDや動画で隙間時間を活用して学習を進めることが出来ました。部活動やサークルで忙しい方こそ、学内講座をおすすめしたいです。そして、面接対策では、納得するまで何度も面接練習をしてくださる環境が整っているため、面接に抵抗があった私でも自信をもって本番に臨むことが出来ました。授業と面接対策の両方が充実している点が、この講座の魅力だと感じています。

教養コース 女性（工学部） 内定先：大阪府庁（土木）

入学時から公務員に興味を持っており、講座の受講を考えました。生協の講座を選んだのは、費用が安い事、親身になって指導してくれるスタッフの方々からです。面接が大の苦手だった私に、面接カードの書き方や模擬面接など、何度も丁寧に指導してくださいました。おかげで本番では、ほとんど緊張せず、面接官を笑わせることが出来るほど余裕ができました。また、講義動画でも授業が受けられたことで、大学の研究と試験勉強を両立して行うことができました。この講座を通じて、人前で自分をアピールする力や相手の考を予測して話す力など、人としてとても成長できたと感じています。

行政コース 女性（法学部） 内定先：神戸市役所

学費の安さと、大学で講義を受けることができることに惹かれ受講しました。ゼミや課外活動で講義に出席できない時は、動画で講義を何度でも見て、自分のペースで勉強を進めることができました。面接対策や面接カード作成等も、時間や回数に制限なく指導していただけることもほかの予備校にはない魅力だと思います。また、講座生どうして模擬面接・面接カードの添削をしたことで一緒に頑張る仲間をつくることができました。民間で就職活動をしている友人らが内定をもらい焦りや不安を感じる中で、公務員試験にむけて勉強する仲間がいたことはとても励みになりました。進路全般について、ひろく相談に乗っていただけるアットホームな雰囲気の中で就職活動を進めることが出来たことが、学内講座に申し込んでよかったと思える一番の理由です。